

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 7 部門第 3 区分
【発行日】令和 6 年 8 月 27 日(2024.8.27)

【公開番号】特開 2023-35787(P2023-35787A)
【公開日】令和 5 年 3 月 13 日(2023.3.13)
【年通号数】公開公報(特許)2023-047
【出願番号】特願 2022-24759(P2022-24759)
【国際特許分類】

H 0 4 N 7/15(2006.01)

10

【F I】

H 0 4 N 7/15 1 5 0

【手続補正書】

【提出日】令和 6 年 8 月 19 日(2024.8.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

少なくとも一つのプロセッサを備え、

前記少なくとも一つのプロセッサが、

オンライン会議の音声を含む会議データを記録し、

前記会議データに対し音声認識を実行してテキスト化し、

前記オンライン会議を遡る時点をユーザの端末から取得し、

前記時点以降の時間幅における前記会議データに対応するテキストを出力し、

前記オンライン会議の進行中に、前記テキストを前記ユーザの端末に表示させる、

会議支援システム。

30

【請求項 2】

前記少なくとも一つのプロセッサが、前記ユーザとは別のユーザの端末に、前記ユーザが前記テキストの表示中であることを示すステータスを表示させる、請求項 1 に記載の会議支援システム。

【請求項 3】

前記少なくとも一つのプロセッサが、前記テキストを前記ユーザの端末に表示させると共に、前記オンライン会議を前記ユーザの端末に表示させる、請求項 1 に記載の会議支援システム。

【請求項 4】

前記少なくとも一つのプロセッサが、一つまたは複数のラベル付けを行った前記テキストを出力する、請求項 1 に記載の会議支援システム。

40

【請求項 5】

前記少なくとも一つのプロセッサが、

前記時点以降の時間幅における前記会議データに対応するコンテンツを生成し、

前記オンライン会議の進行中に、前記会議データの元の再生速度よりも速い再生速度で、前記コンテンツを前記ユーザの端末に再生させる、

請求項 1 に記載の会議支援システム。

【請求項 6】

少なくとも一つのプロセッサを備える会議支援システムによって実行される会議支援方法であって、

50

オンライン会議の音声を含む会議データを記録するステップと、
前記会議データに対し音声認識を実行してテキスト化するステップと、
前記オンライン会議を遡る時点をユーザの端末から取得するステップと、
前記時点以降の時間幅における前記会議データに対応するテキストを出力するステップ
と、
前記オンライン会議の進行中に、前記テキストを前記ユーザの端末に表示させるステッ
プと
を含む会議支援方法。

【請求項 7】

オンライン会議の音声を含む会議データを記録するステップと、
前記会議データに対し音声認識を実行してテキスト化するステップと、
前記オンライン会議を遡る時点をユーザの端末から取得するステップと、
前記時点以降の時間幅における前記会議データに対応するテキストを出力するステップ
と、
前記オンライン会議の進行中に、前記テキストを前記ユーザの端末に表示させるステッ
プと
をコンピュータに実行させる会議支援プログラム。

10

20

30

40

50